



僕はそんなことから、河童の国に迷い、
河童の生態や文化、言語などにハマりました。
人間社会とはまるで正反対の河童の国にとまどい
ましたか、漁夫のハッピーと匠者のチャック、ラック・
クラブック、一個性豊かな河童たちと
お世話になりました。早く国へ帰りたい。……

Quax!!

芥川龍之介晩年の代表作『河童』。
物語から、現代社会へつながる風刺や彼の
思想を垣間見ることのできる一作ですが、
単純に異世界転世じみた物語として楽しむ
こともできます。さくっと読める短編です。

河

童

芥川龍之介 著

— どうか kappa

と発音して下さい —

岩波書店